

図5 ダンパ巻線の結合係数をパラメータとした
整定時間と時定数の関係

5. むすび

本文では、非突極形無整流子電動機の伝達関数モデルを、その平均的動作に着目して導出した。得られたモデル

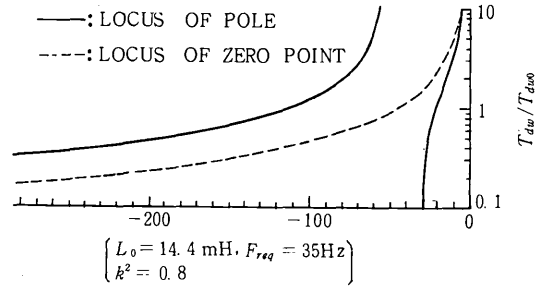


図6 T_{dw}/T_{dwo} に対する $G_f(s)$ の根の配置

ルは数値計算による厳密解とよく一致した。

また、ダンパ巻線定数の動特性に与える影響についても数値計算によって解析を行った。その結果は、先に得られた伝達関数モデルにより、明確に説明された。

(1977年9月21日受理)

参 考 文 献

- 1) 江原, 小山, 原島 電学誌94-B, 11 (1974)
- 2) 原島, 内藤 IFAC Symposium Preprints pp369-378 (1977)
- 3) 内藤, 原島, 郷田 昭和52年電気学会全国大会 875
- 4) 内藤, 羽根吉, 原島 昭和52年電気学会全国大会 874

正 誤 表 (11月号)

頁	段	行	種 別	正	誤
613	左		図 1	図1の縦軸1の右にスケールを入れる	脱 落
644	左		図 (Fig. 4(1))	$X = -110$	$X^- - 110$
647	左	↓4	本 文	$\sqrt{u^2}/\bar{U}_\infty$	$\sqrt{u^2}/\bar{U}_\infty$
"	"	↓8	"	$\sqrt{u^2}/\bar{U}_\infty$	$\sqrt{u^2}/\bar{U}_\infty$
"	右	↓4	記 号	$\sqrt{u^2}$	$\sqrt{u^2}$
"	"	↓5	"	$\sqrt{w^2}$	$\sqrt{w^2}$